



【本校生徒が目指す人間像】

社会の一員としての自覚を持ち、自分を律し、他者を思いやり、
周囲と協調しながら、目標に向かって努力することができる人間

【二高スタンダード】

学力の向上

- 授業の規律を守ることができる
- 授業で自分の考えを積極的に発言することができる
- 家庭学習を自分で計画的に行うことができる

生活習慣の確立

- 元気よくあいさつ、返事をする事ができる
- 身だしなみを整え、ルールを守って生活することができる
- 自分の持ち物を管理し、身のまわりを整理整頓することができる

社会性の形成

- 責任を持って自分の役割を果たすことができる
- 相手の話を聞き、自分の考えをしっかりと伝えることができる
- 集団の中で互いに理解し合い、協力し合うことができる

	学力の向上	生活習慣の確立	社会性の形成
1学期	<ul style="list-style-type: none"> 各教科のシラバスについての説明を受けて、学習の仕方や年間の学習計画、どのような力を高めていくのかを理解し、主体的に学習に向かう意欲を高める。 1年次の学習成績を確認し、2年次の目標を設定する。 進路希望達成に向けて、学習成績の到達目標を設定し、授業に集中する習慣を確立する。 家庭学習を計画的に行う。 定期考査に向けて、目標を定めるとともに、計画的に家庭学習を充実させる。 定期考査の結果を自己評価し、今後の学習目標を定める習慣を身に付ける。 授業アンケートや定期考査の結果を踏まえて、1学期の学習状況を振り返り、自己評価する。 夏季休業中の課題や2学期当初のチャレンジテストに向けての学習計画を作成する。 各種資格3級以上の取得を目指し、学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> 中堅学年としての意識を持ち、部活動や学校行事で、あいさつや返事の仕方などで1年生をリードしていく態度を身に付ける。 担任等との面談において「面接シート」を活用し、2年生の目標を定めるとともに、進路希望を具体化する。 「進路のしおり」を活用し、進路目標を具体的に定め、目標達成に向けて自分の生活を見直す。 交通安全講話により、事故の被害者・加害者とならないための自覚を高める。 「思いやりアンケート」により自分や周囲の生活態度や友人関係を振り返る。 整容指導や清掃活動等を通して、身だしなみや環境整備について互いに確認し合う。 1学期の反省を踏まえて、夏季休業中の生活についての計画を作成する。 避難訓練を通じて、防災意識を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 2年生の年間行事の説明を受け、自分の1年間をイメージし、学校やクラスの一員として互いに尊重し合いながら行動することを心掛ける。 対面式等の生徒会行事を通して、2年生としての学校での役割を自覚する。 生徒総会に参加し、学校の一員としての自覚を更に高める。また、他人の意見を聞き、自分の考えを伝えることを学ぶ。 福祉施設との合同避難訓練により、防災意識を高めるとともに、高齢者の立場を理解し、社会貢献の態度を育む。 運動会により、目標に向かって協力し合う態度を育み、クラスの団結を強化する。 「白神プロジェクト」の講座、フィールドワークのレポート作成、発表により表現力を高めるとともに、生徒同士でふるさとの魅力への理解を深め合う。 インターシップの事前・事後学習や実施を通して働くことの意義を理解し、職業観を高める。
2学期	<ul style="list-style-type: none"> チャレンジテストの結果を踏まえて、学習の成果と課題を明らかにするとともに、2学期の学習目標を定める。 中間考査の結果を自己評価し、授業や家庭学習への取組について、改善点を明らかにする。 授業アンケートや期末考査の結果を踏まえて、2学期の学習を振り返り、自己評価する。 冬季休業中の課題や3学期当初のチャレンジテストに向けての学習計画を作成する。 各種資格3級以上の取得を目指し、学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> 面接週間において「面接シート」を活用し、2学期の目標や進路目標に向けての努力事項を確認する。 「思いやりアンケート」により、自分や周囲の生活態度や友人関係を顧みる。 「道徳招聘講座」に参加し、自分のこれまでの生き方、在り方について考察する。 修学旅行に向けて、身だしなみを整え時間やルールを守る意識を高める。 2学期の反省を踏まえて、冬季休業中の生活についての計画を作成する。 避難訓練を通じて、防災意識を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 「きみまちニツ井マラソン」への参加を通して、地域の一員としての自覚を高め、自分の役割を果たすと同時に、地域の方々とのコミュニケーションに努める。 「二高祭」の企画・運営を通して、自分の役割を果たし、互いに助け合い、協力し合う姿勢を身に付ける。また、ニツ井高校のよき伝統を感じ取る機会とする。 「修学旅行」を通して日本の文化を知るとともに、集団の中での自己の役割や責任を学ぶ。 生徒会役員選挙の「実践投票」により、1年後には選挙権を持つ自覚を持つとともに、選ばれる側の責任について学ぶ。
3学期	<ul style="list-style-type: none"> チャレンジテストの結果を踏まえて、学習の成果と課題を明らかにし、3学期の学習目標を定める。 学年末考査の結果について自己評価を行う。 今年度の学習を振り返り、成果と課題をまとめるとともに、次年度に向けた努力目標を明らかにし、進路目標を踏まえた上で春休みの学習計画を立てる。 家庭学習を継続して行う。 家庭学習の1年間を振り返り、進路へ向けた家庭学習の計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 就職ガイダンスや3年生による模擬面接等の進路学習により、自己の進路希望の実現に向けて、生活習慣を振り返り改善すべき点を明らかにする。 避難訓練を通じて、防災意識を高める。 3者面談を通して、保護者と進路希望を共有する。 「思いやりアンケート」により、自分や周囲の生活態度や友人関係を顧みる。また、学級や学年、部活動といった集団生活のマナーやルールについて考察する。 賞状授与式や卒業式に参加し、高校生活の在り方について先輩方から学ぶとともに、自分なりの生活目標を改めて定める。 	<ul style="list-style-type: none"> 「除雪ボランティア」や「恋文雪っこまつり」への参加を通して、地域の当事者としての意識を高め、地域貢献の大切さを学ぶとともに、地域の方々とのコミュニケーションに努める。 賞状授与式や卒業式の準備において自分の役割を果たすと同時に、卒業生への感謝の気持ちを込めて儀式に参加し、次年度の最上級生としての自覚を持つ。 社会の一員としての自覚を持ち、職業観(将来の仕事)を具体的に考える。